All-in-One 3D CAD Data Translator

spGate 2022.1

バージョンアップ　ニュース

2022.1　バージョンアップ内容

[入出力]

１．対応バージョン拡張 …… P3
２．CATIAフィーチャ名の取り込み …… P4
３．CATIAレイヤー名取り込み …… P4

[機能拡張]

４．グループペイン（文字数チェック・名前変更） …… P4
５．カラーパレット …… P5
６．ガウス曲率 …… P5
７．主曲率（最大） …… P5
８．数式から曲面作成 …… P6
９．数式から曲面上点作成 …… P6
10．数式と曲面の誤差チェック …… P6
11．形状認識／テーパー（基準面指定） …… P7
12．ヒールアイコン（エッジとベース曲面の隙間） …… P7
13．投影角度計算 …… P7

[仕様変更　他]

14．トリム内挿面／バウンダリ内挿面 …… P8
15．形状認識（ZOOM） …… P8
16　小数点以下桁数指定 …… P8

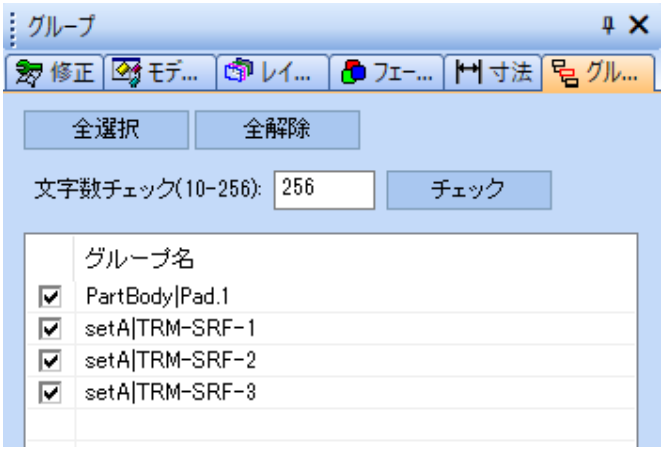
※各種CADシステムの製品名・会社名等は、各社の商標または登録商標です。

[入出力] 1. 対応バージョン拡張

System/Format	インポート	エクスポート
CATIA	**V5-6R2021(R31)**	**V5-6R2021(R31)**
NX	**1953**	-
Creo	**7**	-
SOLIDWORKS ＊	**2021**	-
Alias	13.0 - 2016	13.0 - 2016
Rhino	2.0 - 6.0	3.0 - 6.0
Parasolid	**33.0**	13.0
ACIS	**2021 1.0**	**2021 1.0**
IGES	- V5.3	V5.3
STEP	AP203, AP214	AP203, AP214
STL	○	○
OBJ	○	○
JT ＊	8.1, 9.0, 9.1, 9.5	8.1
CAM-TOOL	-	V13.1
Maya	-	V8.0
CFIO	○	○
spGauge	-	2017.1
spScan	**2019.1 – 2021.1**	2013.1

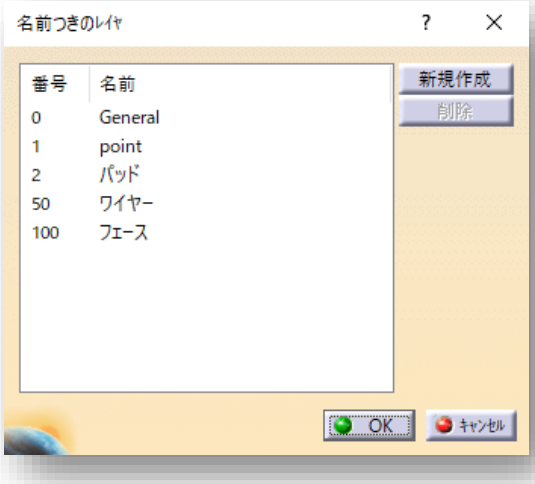
・拡張された部分は赤字で記載しています。
・＊はオプションです。
・詳細はWEBページをご確認下さい。
[https://www.armonicos.co.jp/spgate_blog/io/]

[入出力] 2. CATIAフィーチャ名の取り込み



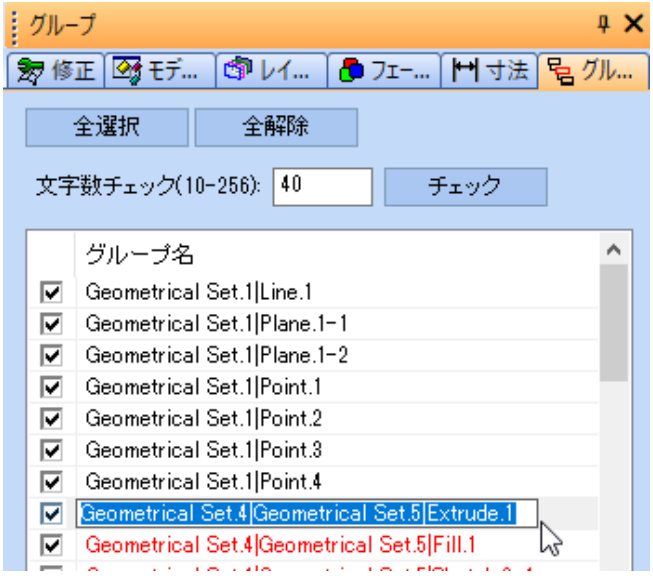
CATIAのフィーチャ名をグループ情報として取り込めるようになりました。

[入出力] 3. CATIAレイヤー名取り込み



CATIAのレイヤー名が取り込めるようになりました。

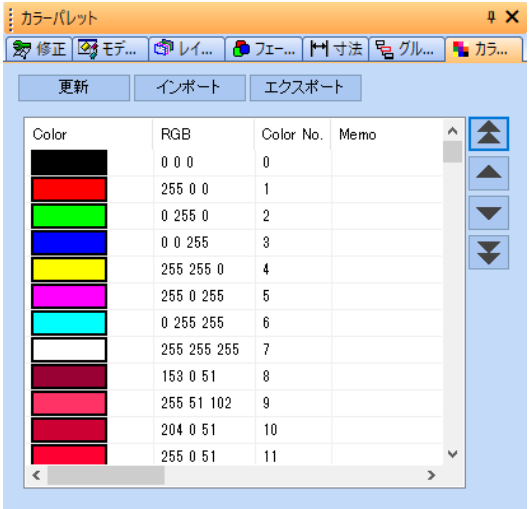
[機能拡張] 4. グループペイン拡張（文字数チェック・名前変更）



CADシステムによってグループ名の文字数制限があります。

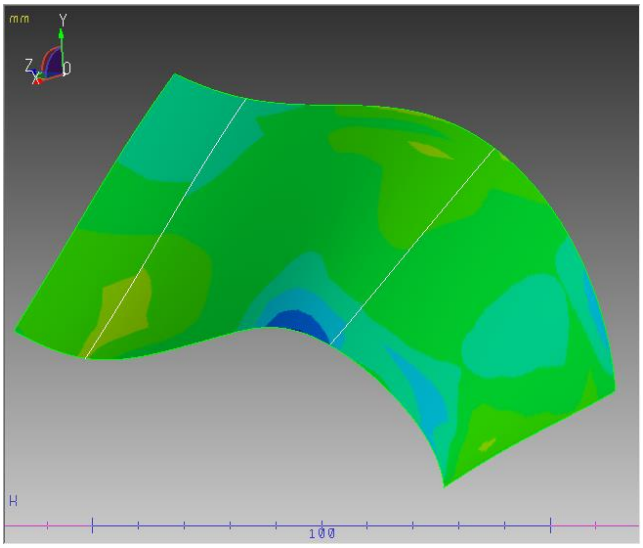
文字数制限を超えたグループ名（赤文字）をチェックし、名前を変更できます。

[機能拡張] 5. カラーパレット



「カラーパレットペイン」を新設しました。
独自のカラーパレットを作成/保存することができます。

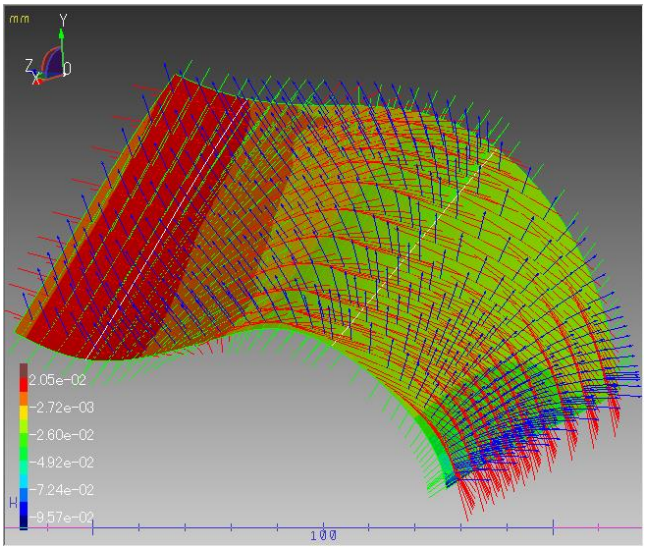
[機能拡張] 6. ガウス曲率



従来の「面ひづみチェック」コマンドを「曲率チェック」コマンドに名称変更しました。

あわせて、新しく「ガウス曲率」を追加しました。

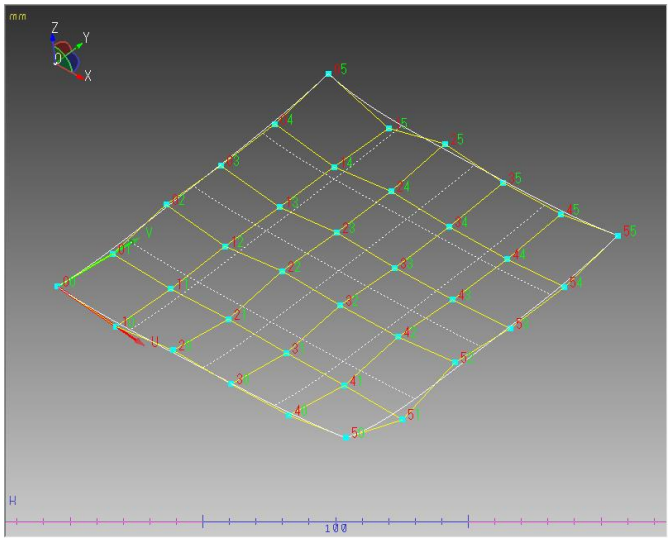
[機能拡張] 7.主曲率（最大）



従来の計算方法「法曲率」を「主曲率（最大）」に名称変更しました。

あわせて、新しく「最大主曲率方向表示」と「最小主曲率方向表示」「法線方向表示」の制御が可能になりました。

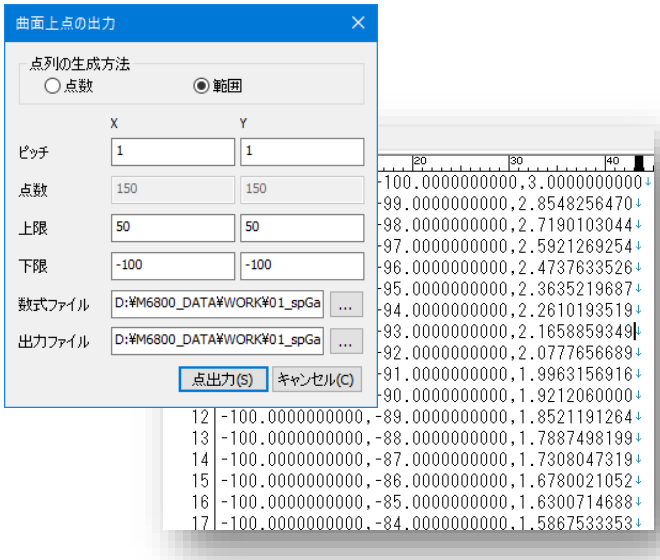
[機能拡張] 8. 数式から曲面作成



曲面の数式ファイルを読み込むことで、自動的に曲面を作成する仕組みを実装しました。

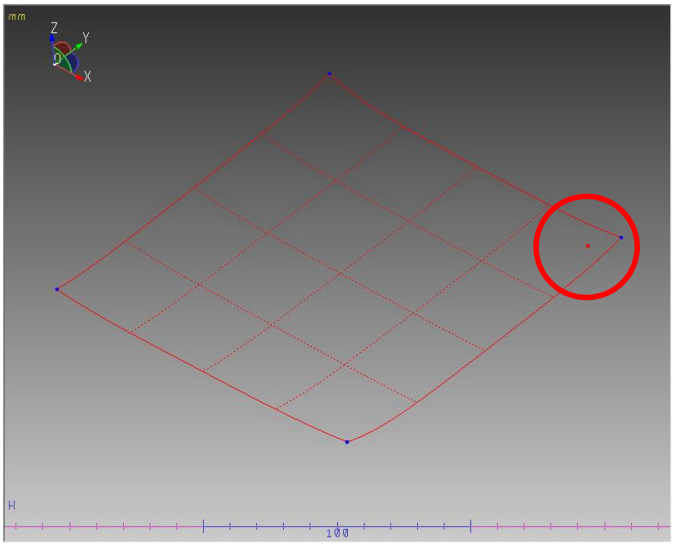
独自の数式ファイルをご利用になりたい場合には、spGateサポートセクションまでお問い合わせ下さい。（053-459-1005）

[機能拡張] 9. 数式から曲面上点作成



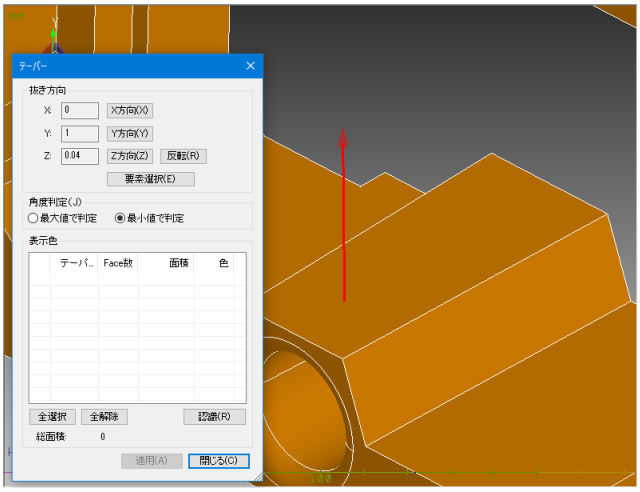
曲面の数式ファイルを読み込むことで、自動的に曲面上点を作成できるようになりました。

[機能拡張] １０. 数式と曲面の誤差チェック



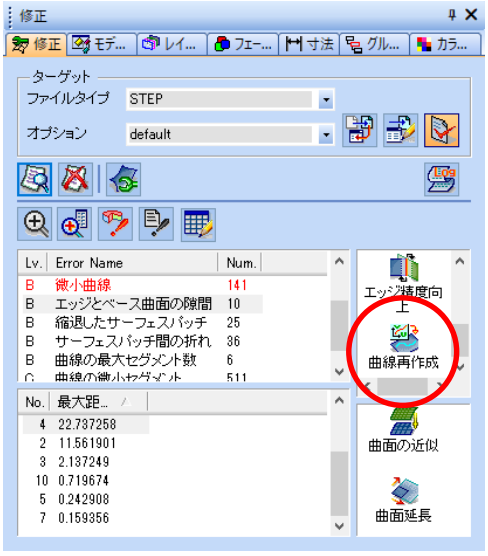
「CADモデル」と「曲面の数式ファイル」において、誤差チェックできるようになりました。

[機能拡張] １１.形状認識／テーパー（基準面指定）



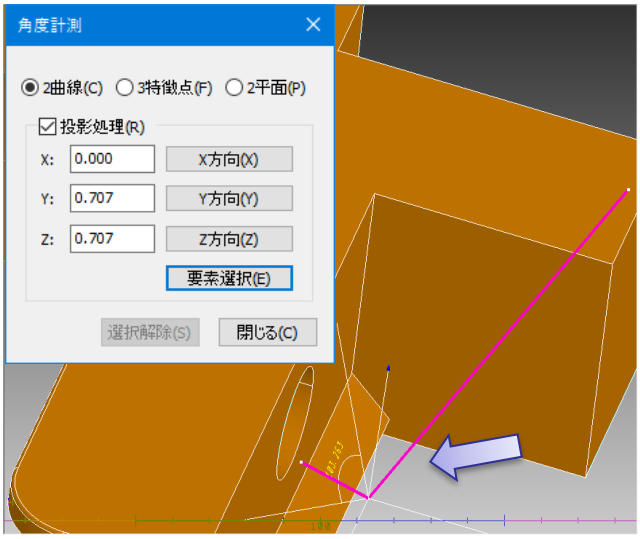
新しく[要素選択]ボタンを追加しました。
任意の面の法線方向を抜き方向に指定することが可能です。

[機能拡張] １２.ヒールアイコン（エッジとベース曲面の隙間）



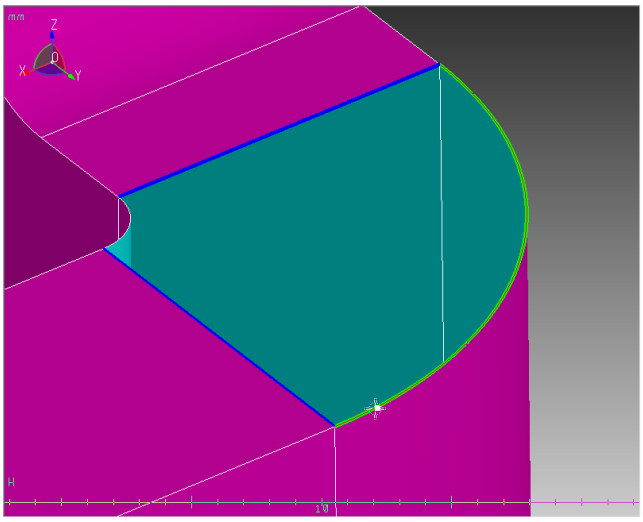
「エッジとベース曲面の隙間」のヒールアイコンに、「曲線再作成」を追加しました。
不正な３Dカーブを自動修正します。

[機能拡張] １３.投影角度計算



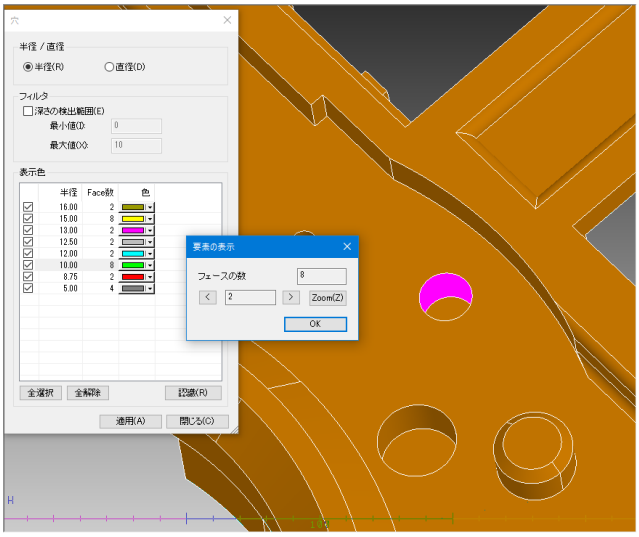
２本の直線を平面に投影した状態での角度計測が可能になりました。

[仕様変更] １４.トリム内挿面／バウンダリ内挿面



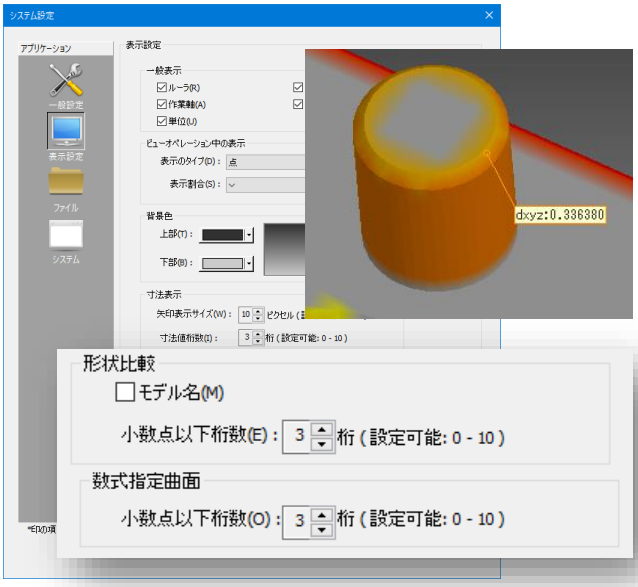
フェーストリムコマンドと同様に、トリム内挿面・バウンダリ内挿面コマンドにおいて、選択対象のエッジを青色表示するようにしました。

[仕様変更　他] １５. 形状認識（ZOOM）



フィレット・テーパー・穴など、各種「形状認識」コマンドにおける対象箇所をズームした後に、強調表示（テンポラリー）を保持するようにしました。

[仕様変更　他] １６. 小数点以下桁数指定



「形状比較のギャップ値」と「数式指定曲面：数式から曲面上点を作成」における“小数点以下桁数”が指定可能になりました。

詳細情報

■最新の入出力仕様はspGate WEBサイトをご覧ください。

お問い合わせ

■ TEL : 053-459-1005
■ e-mail : spgate@armonicos.co.jp
■ URL : https://www.armonicos.co.jp/products/spgate/

開発元

株式会社アルモニコス
〒430-7721　静岡県浜松市中区板屋町111-2 浜松アクトタワー21F
TEL:053-459-1000　FAX:053-459-1155
https://www.armonicos.co.jp